

マンスリータイムズ

海南市立海南下津高等学校
1月号
平成26年 1月31日発行



3学期始業式「最初で唯一で最後」の気持ちで

1月7日(火)に始業式を行い、3学期がスタートしました。柳校長先生からは、日々の一つ一つの事柄に対して「最初で唯一で最後」という気持ちで、丁寧に当たっていくことが自分の大きな財産になっていくという講話をいただきました。お正月気分も幾分か残っていた生徒もいるかも知れませんが、3学期は1年間の総まとめの時です。一人ひとりが、今までの学習の成果を発揮し、新年度につなげていけるよう努力しましょう。

卒業制作展

1月16日(木)、校内で3年生による卒業制作展を行いました。高校生活を通して、自分の可能性を信じて積み上げて来た学びの集大成として、その成果を示すことができました。食物科の生徒は松花堂弁当、家政科食物技術選択生はパンやお菓子、被服技術選択生は洋服や小物等、保育技術選択生はエプロンやクッションを展示しました。作品からは、一つひとつに注ぎ込まれた熱意と努力が伝わってきます。これらの作品は、高校生活の終わりを告げるものですが、同時に、人生の次のステップへの始まりでもあります。目標に向かって、全力で取り組んだ経験は大きな自信と誇りとなって、これからの人生の糧になるものと思います。また、高校生活で社会との繋がりを学ぶ中で、調理師協会の先生方を始め多くの人々に支えられて、自分たちの成長があり、この卒業制作展につながっていることも忘れないでほしいと思います。なお、翌日の17日(金)には、下津行政局1Fのロビーにも展示され、地域の方々にもご覧いただくことができました。



海南市駅伝競走大会

1月13日(月)、竹中亜沙美さん(1C)、根来優利さん(1C)、河口佳奈さん(2A)、朱春佳さん(2A)、久保茜さん(2B)、長瀬有希さん(3A)の1年生から3年生で「海南下津高校チーム」を編成し、第57回海南市駅伝競走大会に参加しました。「自己のベストタイムでタスキをつなぐ」を目標に、市役所前からスタートし、市民運動場をゴールとする6区間12.5kmのコースを見事完走し、一般女子の部で4位という成績で入賞を果たすことができました。



3年生・思春期講座

1月9日(金)、3年生を対象に思春期講座を開催しました。海南保健所の協力を経て、助産師の先生方や県高等看護学院助産学科の学生たちをティーチングアシスタント(TA)として招へいし、卒業を前に、命の尊さと自他を大切にする心、性に関する正しい知識を学ぶことができました。



高校生カフェ 2月9日(日) 10:00~(予定) 海南市市民交流センター2F

2月9日(日)、学校家庭クラブが主催する高校生カフェを開催します。コーヒー、紅茶、ジュース、マドレーヌ(予定)を販売します。10:00から開店(予定)ですが、商品が売り切れてしまうと閉店します。お早めに!